

News Release

一般社団法人ななお・なかのと DMO
七尾商工会議所中小企業振興委員会



令和3年11月11日

各報道機関文教担当記者 各位

世界初暗号通貨(クリプト・キャッシュ)“SATO”を七尾で金大生が実証

本年2月12日、七尾商工会議所と金沢大学融合研究域松島大輔研究室は産業DX協定を締結しました。世界農業遺産である能登の里山里海の人と環境の共生価値を見える化することにより、のと里山里海DXコモンズをスタートさせたところです。

この度、観光庁の「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進事業」の枠組みの中で、今後の自然環境保全等への循環型経済モデル構築を目指し、のと里山里海DXコモンズの実現に向けた第一弾として、MIT 研究員が開発した世界初のクリプトキャッシュ(暗号通貨)“SATO”の実証実験を能登半島の中心都市七尾市の中心市街地で実施します。具体的には市内での買い物や観光、飲食等の利用に際し、“SATO”の使い方や決済、デジタルお賽銭等、金沢大学産学融合研究会を中心に、学生たちが七尾にて実証実験を展開します。

世界で初めて七尾で暗号通貨“SATO”の実証を行い、最新鋭のDX技術を活用し、暗号通貨“SATO”を媒介としてトークン・エコノミーを活用することで、人と自然が共生する価値を共有する世界各地との連帯や、新たな地方創生の地平を開拓し、里山里海の持続可能な価値を見える化する、能登里山里海DXコモンズがいよいよ一歩を踏み出します。

つきましては、実証実験当日の取材・報道をよろしくお願いいたします。

暗号通貨“SATO”七尾実証試験

日程：令和3年11月20日(土) 10:30～12:30

10:30～11:00 事前説明会

11:00～12:30 実証実験

取材される方は10:30に七尾商工会議所にお集まりください

場所：七尾市の一本杉通りを中心とした中心市街地

参加者：金沢大学学生有志、ななお・なかのと DMO、七尾商工会議所、七尾市内店舗 等

※あくまで現時点での予定です。通告なく変更する場合がございますので、取材される方は事前にご連絡下さい。

【本件照会先】

融合研究域融合科学系・教授
松島 大輔

E-mail:matsushimad@staff.kanazawa-u.ac.jp
TEL：076-264-6047

七尾商工会議所中小企業振興委員会・委員長
政浦 義輝

E-mail:masaura@daiichiprint.co.jp
TEL：090-5632-9075